

## さんふらわあ 11

池田良穂

フェリーの代名詞にもなった「さんふらわあ」は、日本高速フェリーが建造した5姉妹から始まりました。その4隻目が大阪～鹿児島間に就航した「さんふらわあ 11」です。

この船には日本内航客船編纂会や関西海事懇話会の船仲間と一緒に何度も乗船しました。新型コロナウイルスによる外出自粛で、自宅にいても多くなり、写真の整理を進めていて、「さんふらわあ 11」と検索してみると懐かしい写真がたくさんでてきました。



フィリピンに売却された「さんふらわあ 11」は時々日本の造船所に修理のため姿を現しました。その姿を林会員と栖原会員が捉えていました。



1993 佐世保 林会員



1997 尾道 栖原会員



「さんふらわあ 11」が就航していた大阪～鹿児島航路は、大阪～志布志航路となり、今は新鋭船「さんふらわあさつま」と「きりしま」が就航しています。この写真は紀淡海峡を北上する「さんふらわあさつま」の姿です。毎朝6時には、加太からこの光景が見られます。バックは沼島です。